

「地域発！いいもの」として選定された取組等

都道府県	取組名称 (応募企業・団体名)	取組概要	
茨城県	軽トラガーデンによるミニ庭園展示 (茨城県造園技能士会)	<p>○軽トラックの荷台に予めミニ庭園を制作し、そのままイベント会場まで移動し展示する取組。</p> <p>◆会場の事前準備に負担がかかる造園の展示会において、会場での準備時間が大幅に短縮でき、展示スペースも最小限に抑えることができる。</p> <p>◆撤収も、そのまま軽トラックで移動するだけで済み、会場を汚すこともなく手軽に開催することが可能となることから、展覧会への参加を促し、造園に関する技能の継承や技能の素晴らしさを伝える取組として評価された。</p>	 <p>荷台に制作されたミニ庭園</p>
東京都	職種間連携ものづくりチャレンジ事業 (ものづくり・匠の技の祭典2016実行委員会)	<p>○茶道に造詣の深い建築家のコーディネートのもと、建築大工・左官・建具・タイル張り・造園などの職種の連携により組立式の茶室を製作した取組。</p> <p>◆製作に向けて、全ての職種が参加する全体会議を開催し、職種ごとに建築家との打合せを重ね異業種間の交流を促し、こうした交流により各職種の持つノウハウや技能が洗練されていくという効果が評価された。</p> <p>◆また、技能振興を目的として開催した「ものづくり・匠の祭典2016」において、外国人を含む一般来場者のPRに活用され、各職種の技能の素晴らしさを伝えることに貢献したことが評価された。</p>	 <p>組み立てられた茶室</p>
東京都	下町ボブスレー (下町ボブスレーネットワークプロジェクト推進委員会)	<p>○大田区の中小企業が参集、技術を結集し、氷上のF1と呼ばれるボブスレーの高性能ソリを製作する取組。</p> <p>◆下町ボブスレープロジェクトは、大田区中小製造業の基盤技術ネットワークを生かして、ボブスレーソリを製作かつ冬季五輪に出場するチームに提供し、その報道や海外展示会への出展を通じて、付加価値の高い分野の市場開拓を図るもの。</p> <p>◆東京都大田区は高度な加工技術を持った中小製造業の集積地として知られているが、近年は製造事業所数の減少が続いている。このことから、大田区の中小製造業が持つ技術力を内外にアピールするため、大企業(BMW、フェラーリなど)主体で製作されるボブスレーのソリを、中小製造業の事業所が、持てる技術を結集し製作するという試みにより、日本の技能の素晴らしさを世界に発信したとして評価された。</p>	 <p>製作した「ボブスレーソリ」</p>
山口県	長期企業研修制度の創設とブランド商品の製作 (山口県立防府商工高等学校)	<p>○在学中の生徒が企業での研修を受けることができる制度。地域ブランド製品の開発から販売ルートの開拓までを行う取組。</p> <p>◆山口県立防府商工高等学校機械科に「長期企業研修制度」が平成27年度から設けられ、生徒が在学中、年間を通じて企業で学ぶことができるようになった。</p> <p>◆研修先は、地元企業の王子ゴム化成株式会社。同社でのゴムを素材とする地域ブランド製品の開発、製造から販売ルートの開拓までの研修は、より実践的に製品開発に携わることができる技能継承に役立つ取組であり、学生の進路選択の一助ともなる取組として評価された。</p>	 <p>製作した「ため防傘ハンガー」: 同校のゆるキャラ「ため防」をモチーフとし、傘や杖の柄に取り付けているような場所に掛けることができるハンガー</p>
愛媛県	今治タオル工業組合社内技能検定 (今治タオル工業組合)	<p>○今治タオルブランドの確立に向けて創設された、今治独自の技能評価制度。</p> <p>◆今治タオルブランドの確立に向けて技術力を強化してきた産地として、今治独自の技術を加えた技能評価制度の創設に取り組み、「今治タオル工業組合社内技能検定」(職種:タオル製造)を立ち上げた。</p> <p>◆この社内検定はタオル業界では全国初の取組。また、四国で初めて厚生労働大臣の認定を受けた社内検定でもある。制度創設においては四国タオル技能士研究会、愛媛県立今治高等技術専門校、愛媛県繊維産業技術センターなど地域クラスターで取り組み、業界が主体となって、効率的に技能の継承を図ることができる取組を創設したことが評価された。</p>	 <p>社内技能検定の実施風景</p>
大分県	日田市伝統技能活用協議会 (日田市伝統技能活用協議会)	<p>○重要文化財の改修工事やユネスコ無形文化遺産に登録された山鉾の制作・修復を手がける。高度に熟練した伝統的な木造建築技術を持つ技能者を「ひた伝統技能マイスター」として認定する取組も実施。</p> <p>◆ユネスコ無形文化遺産に登録された日田祇園の山鉾の制作や修復作業を手掛け、日田市の伝統文化にも深く関わるほか、国指定重要文化財である草野家住宅の改修工事に携わり、伝統的な建築技術を発揮し、地域に技能の素晴らしさを伝え、積極的に後継者への技能の継承を図っていることが評価された。</p>	 <p>山鉾の制作風景</p>